

数論セミナー

日時: 2025 年 9 月 26 日 (金) 16:40～

場所: D814 (+Teams)

講演: 伊藤弘明 (Leoben University)

講演題目: Reverse アルゴリズムのエルゴード的性質と組み合わせ的性質

アブストラクト:

Reverse アルゴリズムと呼ばれる高次元連分数について話します。これの一部は、Aruonx-Rauzy アルゴリズムと呼ばれるもので、最大の座標から残りの 2 つの座標を引くというアルゴリズムのことです。しかし、そのアルゴリズムは simplex 全体では定義されておらず、このシステムで無限の軌道を持つ領域は測度 0 で、Rauzy gasket と呼ばれています。このアルゴリズムで定義されていない領域に関して、 i 成分を他の 2 つの座標から i 成分 x_i を引いたものにするアルゴリズムを加えたものが Reverse アルゴリズムです。Reverse アルゴリズムがエルゴード的であること、second Lyapunov exponent が負であること、さらに、関連する置換から生成される語が balanced であるための条件を与えました。それぞれの結果に関して、簡単な説明はするつもりです。これは、Niels Langeveld および Jorg Thuswaldner との共同研究です。

世話人: 秋山茂樹 (内: 4395)